

**平成30年度
埼玉県医師会家族計画・母体保護法伝達講習会・指定医師研修会
及び日産婦医会研修会**

§ 日 時 平成31年3月3日(日)午後1時～
§ 場 所 埼玉県民健康センター 1F 大会議室AB

※ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ 受付1〔日産婦学会10点・日本専門医機構(学術集会参加)1単位〕
〔日本専門医機構(専門医共通;医療倫理・医事法制・医療安全)各1単位〕

司 会 埼玉県医師会母体保護法指定医審査委員会委員 福島 悦雄

挨 拶 埼玉県医師会母体保護法指定医師審査委員長 小室 順義

【日本医師会家族計画・母体保護法指導者講習会の報告】(13:05～13:20)

埼玉県医師会母体保護法指定医師審査委員会副委員長 高橋 徹

【埼玉県医師会母体保護法指定医師研修会】(13:20～16:25)

(13:20～14:20)

1. 「生命倫理に関して」(近未来生殖医療に関する法的整備の必要性)

埼玉医科大学産婦人科教授 石原 理

(休 憩 5分)

(14:25～15:25)

2. 「母体保護法の趣旨と適正な運用に関して」

埼玉県医師会母体保護法指定医師審査委員会委員 黒牧 謙一

(15:25～16:25)

3. 「医療安全・救急処置に関して」

埼玉県産婦人科医会理事 安藤 昭彦

(休 憩 15分)

※ﾊﾞｰｺｰﾄﾞ 受付2〔日産婦学会10点・日本専門医機構(学術集会参加)1単位〕
〔日本専門医機構(産婦人科領域講習)1単位〕

【平成30年度日産婦医会研修会】(16:40～17:40)

1. 講 演 座 長 埼玉県産婦人科医会副会長 山本 勉

「流産のすべて」(研修ノートNo.99)

演 者 埼玉医科大学総合医療センター産婦人科教授 斉藤 正博

- ※ 研修会終了後に母体保護法指定医師研修会修了証を発行します。
- ※ e医学カードをご持参ください。日本産婦人科医会研修受講シールを発行します。
- ※ 受講単位は申請中です。
- ※ 日産婦医会研修ノート(No.99)を必ずご持参下さい。
- ※ 研修会別に受講料が異なります。
母体保護法指定医師研修会 2,000円(都道府県医師会会員) 10,000円(医師会員以外)
日産婦医会研修会 2,000円

平成30年度 埼玉県医師会家族計画・母体保護法伝達講習会 指定医師研修会(新規研修 / 更新研修) 開催要領

1. 日 時	平成31年3月3日(日) 午後1時00分～午後4時25分
2. 会 場	埼玉県県民健康センター 1F 大会議室AB 埼玉県さいたま市浦和区仲町3-5-1 TEL 048-824-4801
3. 対 象 者	埼玉県医師会員 ほか
4. 条 件	指定医の方は、人工妊娠中絶実施報告書を毎月提出していることが条件です
5. 受 講 料	2,000円(都道府県医師会会員) (つり銭の準備はありません) 10,000円(医師会員以外) 当日徴収します。受講料には資料代・修了証代が含まれます。
6. 申 込 先 (お問合せ先)	〒330-0062 埼玉県さいたま市浦和区仲町3-5-1 埼玉県県民健康センター5F 埼玉県医師会内 母体保護法指定医師研修会事務局 FAX No. 048-822-8515 業務Ⅲ課 : 沼田
7. 申 込 方 法	事前申込み 申込書に所定事項を全てご記入の上、FAX 送信してください。 (返信は致しません。定員に達し参加不可能の場合のみ連絡します。)
8. 申 込 締 切 日	平成31年2月15日(金) ※定員になり次第締切
9. 定 員	150名
10. そ の 他	(1) 原則、研修会開始時間を過ぎましたら受講できません。 (2) 研修会終了後、受付にて修了証をお受取りください。 (3) お車でのご来場はご遠慮ください。 ※ 指定の更新の際は、日本産婦人科医会研修会等の参加証6枚(シール等)と指定医師研修会修了証1枚の提出が必要です。 ※ 研修会案内は、全医会員あてに通知しています。母体保護法指定医師指定期間の2年間に1回の受講が必要です。他県での受講も有効です。新規申請を希望される場合も受講が必要です。 ※ e医学カードをご持参ください。日本産婦人科医会研修受講シールを発行します。 ※ 専門医共通(医療倫理)1単位、専門医共通(医事法制)1単位、専門医共通(医療安全)1単位を申請中です。 ※ 日産婦医会研修会に引続き出席される場合は別途受講料2,000円がかかります。